

1日も早く
ツアー初優勝して
皆さんの期待に
応えたい



写真提供：(株)博報堂
DYスポーツマーケティング



女子プロゴルファー
堀 琴音さん

「ゴルフを始めたのは7歳、小学1年生のときです。サラリーマンの父の勧めで3歳上の姉(堀奈津佳)プロが始めたので、私もつられてという感じですね。最初のころは家族で練習場に行くのが楽しいだけでしたが、姉の優勝などを目の当たりにするうち、「自分もうまくなりたい」とだんだん練習量が増えていきました。6年生からは毎週、徳島から神戸にある「江連忠ゴルフアカデミー」までレッスンを受けに通うようになり、進学先もゴルフの強豪校である兵庫県滝川第二高校を選んだのです。

ショットもバットも平常心で

高校ではナショナルチームのメンバーにも選ばれ、卒業した直後の2014年にプロテスト合格。いま3シーズン目ですが、残念ながら当面の目標としているツアー優勝をまだ果たせていません。平成28年10月に行われた「日本女子オープン」は4つある国内メジャー大会のひとつですが、当時まだアマチュアだった畑岡奈紗さんに逆転されて1打差の2位に終わりました。

試合では「平常心を保つ」という心がけています。ミスをしたときもうまくいったときも、次のホールでは「前のホー

ルは過去のこと」と忘れてティーショットに立つのです。これはグリーンでも同じ。絶対に入れないとは思わない。プレッシャーがかかるときこそ、平常心でショットバットを打つように意識しています。

心技体をワンランクアップさせる

リフレクシユ法としては、まず睡眠をしっかり取る。ツアー中はホテルで過ごすことが多いので、お風呂にいい匂いのする入浴剤を入れてリラックスできるように楽しんでいます。たまには気分転換をかねて、洋服などのショッピングに行くこともありますよ。もちろん、食事の面でも野菜や果物をとるように気を使っています。あと20歳の誕生日の記念に、ビールにチャレンジしてみました。苦くて飲めませんでした(笑)。

とにかく、いまの目標はツアー優勝です。ただ、欲があると気持ちが空回りするので、心技体をそれぞれワンランクアップさせて臨むように頑張ります。

(平成28年10月5日に取材しました)

Profile ●ほり・ことね

1996年、徳島市出身。7歳でゴルフを始め、2010年に「四国ジュニア」優勝。以降、各大会で優勝し、12年にナショナルチーム入り。14年7月、「ABCレディース」ではアマチュア史上2人目のステップアップツアー制覇。同月末に行われたプロテストに合格。16年10月の「日本女子オープン」では2位と惜敗、レギュラーツアー初優勝を逃した。姉の堀奈津佳もプロゴルファー。163cm、53kg。

